

第8回天気予報研究会の開催と講演募集のお知らせ

第8回天気予報研究会を下記の要領で開催します。

日時：2011年2月18日（金）13時30分～17時30分

場所：気象庁講堂（予定）

趣旨：気象庁では、5月から従来の「降水ナウキャスト」に加えて、雷および竜巻についてもナウキャストを開始しました。また、大雨や洪水などに対する警報・注意報の予報区域を、各市町村を単位とした区域へと抜本的な細域化を図りました。これらに関連する現象は気象学としても大変興味のあるところであり、また、新しい防災情報に対する人々の理解度や情報の作成に関わる人の役割についても関心のあるところです。これらの情勢を踏まえて、今回の天気予報研究会のテーマを、これまでの降水現象のみならず、雷や竜巻、局地風などの現象のほか、

予測モデルやデータ処理技術など、より広い分野を対象とします。

講演申し込み要領：

応募締め切り：2010年11月30日（火）

講演者氏名、所属、題目、要旨（400字以内）、連絡先（電話、住所、E-mail アドレス）を添えてお申し込み下さい。

申し込み・問い合わせ先：

古川武彦「気象コンパス」

E-mail：takefuru@eos.ocn.ne.jp

主催：天気予報研究連絡会

運営委員：海老原 智，白木正規，登内道彦，平松信昭，古川武彦（代表），水野 量，吉野勝美